

黒島小・中学校のあり方検討委員会だより No.1

平成29年1月吉日

黒島町民の皆様へ

黒島小・中学校のあり方検討委員会
会 長 大 村 靖

黒島小・中学校は、平成30年度から「義務教育学校」になる準備をしています。その準備を進めるため、以下のメンバーが集まり、「黒島小・中学校のあり方検討委員会」を立ち上げました。今後、町民の皆様へ情報を発信して参りますので、よろしくお願ひいたします。

メ ン バ ー	
会 長 大村 靖	委 員 戸田 朋彦 (小学校教諭)
副会長 鶴崎 浩司	委 員 牧野 重美 (地域代表)
委 員 月川 英昭 (校長)	委 員 濱田 次義 (地域代表)
委 員 高田 浩一 (中学校教頭)	委 員 浅田 悦子 (育友会)
委 員 木下 和弥 (小学校教頭)	委 員 古里 政彦 (育友会)
委 員 山崎 悟 (小学校教諭)	委 員 松崎 芳久 (育友会)

1 義務教育学校に関するこれまでの協議等の経緯 (平成28年度)

- (1) 7月14日 黒島自治協設立準備会にて市教委から地域関係者へ説明
- (2) 8月 2日 市教委による保護者説明会
- (3) 8月22日 黒島小・中学校育友会臨時総会にて市教委説明
- (4) 9月28日 高知市立^{なめがわ}行川学園・高知市立^{とさやまがくしゃ}土佐山学舎視察
(黒島小木下教頭先生、黒島中戸田先生)
- (5) 10月 6日 佐賀県大町町立^{おおまち}大町ひじり学園視察 (黒島小山崎先生・眞弓先生、黒島中高田教頭先生、育友会大村靖・松崎芳久・浅田美樹)
- (4) 10月18日 黒島小・中学校保護者会
- (5) 11月17日 第1回黒島小・中学校のあり方検討委員会



裏を御覧ください

2 Q&A

ここでは、義務教育学校について、Q&A形式でまとめてみました。

(1) そもそも、義務教育学校って何ですか？

小学校6年間と中学校3年間を一貫して行う学校で平成28年4月から新しくできた制度の学校です。全国で22校あります。



(2) 義務教育学校になると何が変わりますか？学校の名前も変わるのですか？

黒島小・中学校は平成26年度から小中併設校として取り組んできました。校長1名という組織、小中合同の育友会組織、入学式・卒業式・運動会などの行事も合同で行うなど取り組んできたため、大きく変わることはないと考えています。校名は今のまま「黒島小中学校」でもいいですし、変更も可能です。



(3) 義務教育学校になるよさは何ですか？

中学校教員の専門性を生かした小学生への授業など、小・中学校教員の授業交流がさらに図られるようになります。また、小学校高学年児童が中学校部活動練習へ参加、小・中学校合同で黒島独自の総合的な学習の時間を実施するなどがよさとして考えられます。



(4) 義務教育学校になる欠点は何ですか？

小学6年生のリーダーシップ育成、中学校教員の負担増などが、すでに義務教育学校になっている学校から報告されています。しかし、欠点と言うより課題として捉え、どう課題を克服するかが大切です。



次回は、現黒島小・中学校と、義務教育学校になった場合の比較をしてみます。

※黒島小学校のホームページにも本委員会の議事録を公開していきます。

※義務教育学校について御不明な点は黒島小学校までご遠慮なくお問い合わせ下さい。（電話：56-2005【担当：木下教頭】）